

令和2年度学校評価 最終アンケート(職員)

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	合計
1	学校は、生徒の実態と社会のニーズを考慮しつつ、卒業後の就労につながる指導内容の精選・改善を図っているか。	20	13	1	0	34
2	学校は、職業自立・社会自立に必要な力を確実に身に付けるための指導を行っているか。	20	13	1	0	34
3	学校は、生徒の主体性、生徒同士の気付き・学び合いを促す授業改善を行っているか。	10	23	1	0	34
4	学校は、ICT機器を活用して授業を行っているか。	15	17	2	0	34
5	学校は、観点別評価を行い、指導課題・目標を明確にし、指導法改善につなげているか。	12	21	1	0	34
6	学校は、学校生活や社会生活の基盤となる基本的生活習慣を確立するほか、規範意識の高揚を図り、思いやりや協調性を育てることができているか。	15	16	1	1	33
7	学校は、職員同士の連携、他の学校や関係機関との連携を強化し、組織的・継続的な生徒指導を推進しているか。	14	15	4	1	34
8	学校は、生徒の考えや主体的活動が促される交流活動及び共同学習を推進し、更なる向上心や積極的態度を育てることができているか。	7	21	6	0	34
9	学校は、チャレンジノートを活用し、現場実習後の反省を的確に行い、生徒自らが就労に関する課題解決を図ろうとする意欲や態度を育成することができているか。	14	16	3	1	34
10	学校は、産業現場等における実習や進路指導関係行事、進路先からの情報提供等を通して、生徒一人一人の卒業後の進路を決定する力を育てることができているか。	18	13	3	0	34
11	学校は、卒業生の職場定着のためのアフターケアの充実を図ることができているか。	16	18	0	0	34
12	学校は、生徒の能力・特性に応じた資格取得を促すことができているか。	12	19	3	0	34
13	生徒の可能性を高め、地域社会の期待に応じる作業学習の在り方を探ることができているか。	12	19	3	0	34
14	学校は、道德教育の指導計画に基づき全教育活動を通して道徳性を育成することができているか。	6	24	4	0	34
15	学校は、関係機関と連携し学年に応じた組織的・計画的な「生と性健康教育」を推進し、生命と自他を尊重する調和のとれた人間性を養うことができているか。	18	14	2	0	34
16	学校は、企業への知的障害者雇用の更なる理解・啓発を図ることができているか。	18	16	0	0	34
17	学校は、高等学校の特別支援教育推進のためセンター的機能を発揮しているか。	15	16	3	0	34
18	学校は、学校HP、ブログを積極的に更新し、地域への最新の情報提供に努めているか。	14	16	4	0	34
19	学校は、生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。(今年度予定: 生徒指導部, 進路指導部, 自立活動部, 支援部, 人権教育, テーマ研修)	15	18	1	0	34
20	学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。	21	12	1	0	34
21	学校は、職員自身があいさつや服装等に配慮し、相互に協力する職場になっているか。	17	15	1	1	34
22	学校は、校務分掌組織において、連絡調整を図りながら円滑に機能するようになっているか。	11	20	3	0	34
23	学校は、業務改善を図ることができているか。	6	21	6	1	34

